

# 自転車が安全に走る社会へ — 自転車事故死傷者ゼロへの実践と展望 —

2026年3月9日(月)  
13:30 – 17:35

会場： 東京科学大学  
大岡山キャンパス 西9号館  
デジタル多目的ホール  
参加費：無料（事前登録制）

東京科学大学 トヨタ・モビリティ基金交通安全高度化協働研究拠点では、交通事故死傷者数ゼロの早期実現を目指し、研究を行っています。自転車は身近な移動手段である一方、事故時の被害が大きく、交通安全上の重要な問題になっています。自転車は車に比べて小回りが利く反面、挙動が周囲から予測しづらく、自転車を運転する人に安全な行動を促す取り組みが不可欠です。そこで本シンポジウムでは、自転車の交通安全に資する多角的なアプローチを共有し、安全・安心な自転車社会の実現に向けた方向性を考えます。また、東京科学大学 トヨタ・モビリティ基金交通安全高度化協働研究拠点の取り組みについても紹介します。

東京科学大学 工学院 機械系 教授・拠点長 小竹 元基

## プログラム

13:30 – 15:10 第1部

<招待講演①>自転車の安全利用の促進に向けた取組について

島根 雄高（警察庁 交通局 課付）

<招待講演②>自転車利用者の走行挙動分析に基づいた道路空間の再構築へ

吉田 長裕（大阪公立大学 大学院工学研究科 准教授）

15:10 – 15:40 コーヒーブレイク（ディスカッション・名刺交換等）

15:40 – 17:35 第2部

[協働研究拠点の連携先からの話題提供]

タテシナ会議 自転車・二輪分科会の活動について

土居 義晴（トヨタ自動車株式会社 自転車・二輪分科会主管）ほか

協働研究拠点の成果報告

吉武 宏（東京科学大学 工学院 機械系 特任准教授）

※ プログラムは、講演者の都合等で予告なく変更となる場合があります。

※ デジタル多目的ホールに隣接するメディアホールにて、タテシナ会議および自転車・二輪分科会に関わる展示等を実施する予定です。

以下のURLまたはQRコードより参加登録お願いします。

<https://forms.gle/iNz2Ap73HY6h93Xr6>

